



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月13日

上場会社名 株式会社鴨川グランドホテル 上場取引所 東
 コード番号 9695 URL <http://www.kamogawagrandhotel.ne.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 健史
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)四野宮 章 (TEL) 04(7094)5581
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,181	2.0	166	△3.0	135	△1.5	115	△19.8
29年3月期第2四半期	2,139	1.1	171	△10.7	137	△18.1	143	△5.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	12.90	12.88
29年3月期第2四半期	16.08	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	6,544	1,171	17.9	63.56
29年3月期	6,459	1,050	16.2	50.16

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 1,168百万円 29年3月期 1,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	△2.4	120	△31.8	50	△57.9	30	△75.9	3.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	10,453,920株	29年3月期	10,453,920株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,514,074株	29年3月期	1,514,074株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	8,939,846株	29年3月期2Q	8,941,386株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	0.00	0.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績と雇用・所得の改善に支えられ、緩やかな回復傾向を示しました。一方、北朝鮮情勢の緊迫化や米国の政治動向、中国経済の減速懸念等もあり、先行きは依然として不透明な状況にあります。

リゾートホテル業界におきましては、海外旅行は持ち直しつつあり、また国内旅行も訪日外国人の増加と堅調な需要に支えられ概ね順調に推移しました。

そのような状況の中で当社は、販売力の強化並びに収益力の拡大を主要課題として取組んで参りました。リゾートホテルは、夏季の最需要期において長期にわたる天候不順や台風の影響等もありましたが、インターネット販売の拡大やタイムリーな商品提供により堅調に推移いたしました。また、ビジネスホテルは訪日外国人や堅調な国内需要に支えられ引き続き高稼働を維持しております。

その結果、当第2四半期累計期間の営業収益は2,181百万円と前年同四半期と比べ42百万円(2.0%)の増収となり、営業利益166百万円(前年同四半期比3.0%減)、経常利益135百万円(前年同四半期比1.5%減)、四半期純利益115百万円(前年同四半期比19.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ84百万円増加し、6,544百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ138百万円増加し、1,635百万円となりました。これは主に、現金及び預金が156百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ53百万円減少し、4,908百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が37百万円増加したものの、建物が95百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ31百万円減少し、4,645百万円となりました。これは主に、買掛金が33百万円増加したものの、短期借入金が64百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ5百万円減少し、728百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ121百万円増加し、1,171百万円となりました。これは主に、四半期純利益115百万円の計上によるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ156百万円増加し、1,340百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は300百万円(前年同四半期に比べ3百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期純利益141百万円に、減価償却費124百万円の非資金損益項目を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は64百万円(前年同四半期に比べ16百万円の増加)となりました。これは主に、有形固定資産65百万円の取得による支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は79百万円(前年同四半期に比べ12百万円の減少)となりました。これは主に、借入金72百万円の返済による支出があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の業績予想につきましては、当初公表いたしました予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,184,668	1,340,938
売掛金	200,842	179,541
たな卸資産	45,882	48,477
未収入金	3,186	2,134
その他	65,116	66,887
貸倒引当金	△2,615	△2,325
流動資産合計	1,497,081	1,635,653
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,064,843	12,060,386
減価償却累計額	△8,788,701	△8,879,476
建物(純額)	3,276,141	3,180,909
構築物	514,609	514,609
減価償却累計額	△468,834	△470,314
構築物(純額)	45,775	44,295
機械及び装置	229,862	231,378
減価償却累計額	△170,329	△170,946
機械及び装置(純額)	59,532	60,432
車両運搬具	20,113	15,424
減価償却累計額	△19,108	△14,418
車両運搬具(純額)	1,005	1,005
工具、器具及び備品	845,675	847,413
減価償却累計額	△751,355	△756,625
工具、器具及び備品(純額)	94,319	90,787
土地	1,070,346	1,069,749
リース資産	137,514	145,238
減価償却累計額	△80,985	△87,323
リース資産(純額)	56,528	57,914
建設仮勘定	-	37,855
有形固定資産合計	4,603,651	4,542,950
無形固定資産		
投資その他の資産	41,689	39,292
投資有価証券	117,742	124,771
差入保証金	169,748	169,748
保険積立金	6,224	9,226
その他	32,080	31,410
貸倒引当金	△8,861	△8,861
投資その他の資産合計	316,933	326,294
固定資産合計	4,962,274	4,908,537
資産合計	6,459,356	6,544,191

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,102	127,706
短期借入金	3,592,150	3,528,139
1年内返済予定の長期借入金	454,150	445,566
未払金	29,621	24,125
未払費用	260,063	269,321
未払法人税等	23,854	34,432
未払消費税等	32,716	46,202
賞与引当金	46,420	46,888
その他	143,046	122,629
流動負債合計	4,676,126	4,645,011
固定負債		
繰延税金負債	10,448	12,357
退職給付引当金	138,828	139,369
役員退職慰労引当金	33,191	32,720
長期預り保証金	475,594	472,544
その他	75,080	71,015
固定負債合計	733,143	728,007
負債合計	5,409,270	5,373,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	626,761	626,761
資本剰余金	498,588	498,588
利益剰余金	△96,334	18,947
自己株式	△5,319	△5,319
株主資本合計	1,023,695	1,138,977
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,731	29,250
評価・換算差額等合計	24,731	29,250
新株予約権	1,658	2,944
純資産合計	1,050,085	1,171,172
負債純資産合計	6,459,356	6,544,191

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業収益	2,139,285	2,181,605
営業費用	1,967,607	2,015,123
営業利益	171,677	166,481
営業外収益		
受取保険金	622	1,346
助成金収入	1,090	330
その他	6,466	6,465
営業外収益合計	8,178	8,142
営業外費用		
支払利息	41,900	38,542
その他	203	381
営業外費用合計	42,103	38,924
経常利益	137,751	135,700
特別利益		
受取補償金	36,760	-
補助金収入	-	8,400
特別利益合計	36,760	8,400
特別損失		
固定資産除却損	2,579	2,191
特別損失合計	2,579	2,191
税引前四半期純利益	171,932	141,909
法人税、住民税及び事業税	28,171	26,626
法人税等合計	28,171	26,626
四半期純利益	143,761	115,282

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	171,932	141,909
減価償却費	127,076	124,467
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△85	△290
賞与引当金の増減額(△は減少)	△144	467
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,584	540
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,200	△470
受取利息及び受取配当金	△1,093	△1,153
支払利息	41,900	38,542
固定資産除却損	2,579	2,191
売上債権の増減額(△は増加)	3,831	21,301
たな卸資産の増減額(△は増加)	△707	△2,594
前払費用の増減額(△は増加)	△899	3,509
未収入金の増減額(△は増加)	2,498	1,052
仕入債務の増減額(△は減少)	31,251	33,604
未払金の増減額(△は減少)	△859	△6,833
未払費用の増減額(△は減少)	△1,128	9,239
未払消費税等の増減額(△は減少)	△19,485	13,485
前受金の増減額(△は減少)	△16,288	△13,854
預り金の増減額(△は減少)	93	△136
預り保証金の増減額(△は減少)	△3,000	△3,050
長期前払費用の増減額(△は増加)	4,978	△1,851
その他	5,901	△7,099
小計	354,736	352,975
利息及び配当金の受取額	922	973
利息の支払額	△42,323	△34,368
法人税等の支払額	△16,386	△18,961
営業活動によるキャッシュ・フロー	296,949	300,618
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,209	△65,764
固定資産の売却による収入	4,417	4,531
投資有価証券の取得による支出	△599	△599
その他	△2,502	△3,002
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,893	△64,835
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△74,112	△64,011
長期借入金の返済による支出	△18,187	△8,584
自己株式の取得による支出	△78	-
新株予約権の発行による収入	379	1,286
リース債務の返済による支出	-	△8,205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,998	△79,514
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	157,057	156,269
現金及び現金同等物の期首残高	1,035,457	1,184,668
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,192,514	1,340,938

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期会計期間(自平成29年7月1日至平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前事業年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第2四半期累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前事業年度末日と比較して著しい変動がありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期会計期間末の貸倒実績等が前事業年度末に算定したものと比べ著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	1,723,803	351,854	2,075,657	63,627	2,139,285	—	2,139,285
セグメント利益 又は損失(△)	167,717	39,353	207,070	△745	206,325	△34,647	171,677

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額 △34,647千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	1,752,346	364,473	2,116,820	64,785	2,181,605	—	2,181,605
セグメント利益 又は損失(△)	166,258	38,286	204,545	△2,990	201,555	△35,073	166,481

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額 △35,073千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。